



環境エネルギー科の紹介

環境エネルギー科は、今年、10周年を迎えました。

平成22年頃、鳥取県では、ベンチャー企業、地元大学、工業高等専門学校が共同で、「とっとり発スマートグリッド」に取り組むなど、環境・エネルギー分野への機運が一気に高まりました。

一方、本科の前身の一つである都市環境科は、山陰唯一の化学系の学科であるにも関わらず、「受験生の減少」、「就職できる化学系の企業が山陰地方に少ない」という問題を抱えていました。

前述の米子地域への企業誘致は、本科にとっては絶好のチャンスになると考え、鳥取県のスマートグリッド化構想に寄与できる人材の育成を目的とし、平成26年に、環境エネルギー科をスタートさせました。そして、今年でちょうど10年になりました。科の目標は、以下の通りです。

- **電気**に関する技術の習得
- **放射線**に関する知識と技能の習得
- **環境問題**に対処できる知識と技能の習得
- **情報技術**の習得

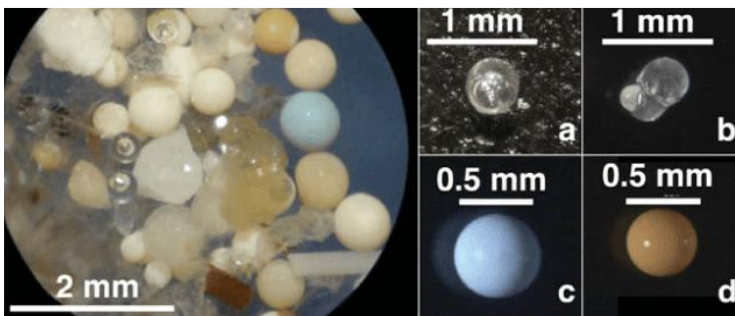
では、環境エネルギー科で取り組んでいる代表的な実験を2つほど紹介します。

●泥水を浄化する実験

★泥水に凝集剤を加えると、あら不思議、泥が沈んでいきます。



●マイクロプラスチック (MP) の除去実験



★MPに植物油と鉄粉を加えると、MPと植物油、鉄粉が一体化。後は、磁石で取るだけ！

詳しくは、入学後に！